



▲神戸便の就航を祝って  
 テープカットが行われました！

### イルカの飛行機、神戸へ飛ぶ。

～天草エアラインの神戸便が就航～

9月4日、天草エアライン(株)が新たな定期路線として神戸便を就航。その記念式典が同日、神戸空港と熊本空港で開かれました。神戸空港では、五百蔵俊彦・兵庫県副知事や鶴崎功・神戸市副市長らがあいさつした後、テープカットが行われ、神戸便の就航を祝いました。なお、天草空港から神戸空港までの飛行時間は、熊本空港を経由して約2時間。普通運賃(片道)はおとなが26,000円、3歳以上12歳未満が13,000円です(各種割引運賃もあります)。



▲「五足の靴大賞」に輝いた岸和子さん

### 岸和子さん(熊本市)が「五足の靴大賞」受賞!

～五足の靴顕彰全国短歌大会～

8月21・22日、「第23回五足の靴顕彰全国短歌大会」が天草町のホテルなどで開催され、県内外から約90人の短歌愛好家が参加しました。21日には、歌人の河野裕子氏による講演会や、即詠会などを実施。翌22日の短歌会では、応募のあった1,082首の中から河野氏ら5人の選者による入選歌の発表などが行われ、グランプリの『五足の靴大賞』には、岸和子さん(熊本市)の「人間は一本の管濾過し得ぬ思ひを溜めて老いてゆくなり」が選ばれました。



▲準優勝した河浦方面隊の皆さん(右から山本嘉文さん、金山積さん、松本一繁さん、大久保誠さん、石井利幸さん)

### 河浦・牛深方面隊が小型ポンプ操法で健闘

～熊本県消防操法大会～

8月24日、「第27回熊本県消防操法大会」が阿蘇市の農村公園あびかで実施されました。この大会には、県内の消防団から小型ポンプの部に27チーム、ポンプ車の部に15チームが参加。本市の消防団からは、小型ポンプの部に牛深・河浦方面隊の2チームが出場し、河浦方面隊が準優勝、牛深方面隊が8位と健闘しました。また、優秀選手賞を河浦方面隊の1番員・金山積さんと牛深方面隊の3番員・岸谷京さんが受賞しました。



▲出席者を代表してお礼を述べる  
 田川昭範さん・ナツエさんご夫婦

### これからも元気で仲良く

～金婚夫婦表彰～

第50回熊日金婚夫婦表彰が行われ、本市では今年、金婚式を迎えられた299組のご夫婦が表彰を受けられました。牛深地区では、同表彰の伝達式が9月12日、牛深支所で開かれ、熊本日日新聞社から表彰状と記念品が、市から夫婦湯のみなどが贈られました。金婚夫婦を代表して魚貫町の田川昭範さん・ナツエさんご夫婦が「これからも2人仲良く、また地域のみならずとも仲良く、元気に過ごしていきたい」とお礼を述べられました。



▲故人をしのび精霊流しが行われました

### 懐かしいふるさと・大江のお盆

～大江地区夏まつりなどを実施～

8/15  
 天草

8月15日、「大江地区夏まつり」が大江漁村センター一帯で実施されました。これは、帰省した人たちに久しぶりのふるさとを懐かしんでもらおうと大江地域づくり振興会(桑田正浩会長)が主催したものです。カラオケ大会や射的、輪投げゲームなどが行われ、多くの人出でにぎわいました。また、午後9時からは、初盆を迎えた家庭の精霊流しが行われ、読経の中、故人をしのぶ親族らが旅立つ精霊船に手を合わせていました。



▲牛深高校・牛深中学校・牛深東中学校による  
 3校合同演奏

### 地域でつくる音楽の祭典

～横田良一音楽祭～

9/6・7  
 牛深

「第11回横田良一音楽祭」が9月6・7日、牛深総合センターで開催されました。これは、二浦町出身で天草小唄などの歌手・横田良一氏(故人)の功績をたたえとともに、天草に伝わる唄や踊りの継承などを目的に、毎年実施されているものです。6日は、牛深地区内の小・中学生や高校生、混合合唱団「喜奏会」などによるクラシックコンサートが、7日には「万越会」の民謡や「藤苑会」による日本舞踊などが披露され、約750人の観客は熱心に見入っていました。



▲軽快な踊りを披露する宮南地区の皆さん

### ますます長生きしてください

～地区振興会主催による敬老会～

9/7  
 新和

9月7日、新和町の小宮地・宮南・大宮地・中田・碓石の各地区で、地区振興会主催による「敬老会」が実施されました。式典では、小・中学生による作文朗読や、地元舞踊会の踊りなどが披露され、参加者の皆さんは大喜び。金婚夫婦の表彰では、金婚式を迎えられたご夫婦に盛んな拍手が送られていました。碓石地区では、高齢者の皆さんに感謝し、「ますます長生きしてほしい」という願いを込めて、「長生き感謝祭」と銘打って実施されました。



▲海に旅立った子ガメ。無事に育ってね!

### 感動! 約40年ぶりのふ化確認

～アカウミガメの卵がふ化～

9/7  
 五和

7月に五和町鬼池の松原海岸でアカウミガメの産卵が確認され、保護活動を行っている鬼池まちづくり振興会が9月7日、県希少野生動物調査員に依頼し、ふ化状況の確認を行いました。関係者や児童、園児など約120人が見守る中、砂が掘り起こされると1匹の子ガメが姿を現し、見学者は大喜び。保護された子ガメは海へ旅立ちました。※ウミガメは、「熊本県野生動物の多様性の保全に関する条例」により、許可なく捕まえることはできません。